

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 課題、問題点 今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
5	9	定例	本会議	市民交流部	市民協働推進課	北山議員	自治会の連合体や宝塚小学校区まちづくり協議会とそれら以外の自治会との自治会補助金交付額の割合に差があることについて見直すべきである。	自治会補助金の交付条件としている市の行政情報の伝達、市の事業への協力や附属機関の委員などの候補者推薦の手法を整理することと併せて、交付額の割合に差があることについて見直しを検討する。	答弁に同じ。	未済	答弁に同じ。
5	9	定例	本会議	市民交流部	市民協働推進課	北山議員	住民自治組織のあり方に関する報告書で指摘されている委員推薦について、自治会の連合体に依頼するのではなく、自治会の連合体に加入していない自治会も含めて公募とすることや、まちづくり協議会に依頼するなど代替の手法を考えるべきである。	答弁不要。	自治会補助金の交付条件としている市の行政情報の伝達、市の事業への協力や附属機関の委員などの候補者推薦の手法を整理する。	未済	説明に同じ。
5	9	定例	文教生活常任委員会	都市安全部	公園河川課	北山議員	今回の工事では斜面樹木を伐採しているが、樹木の存在が斜面の安定に大きな効果があると考えている。次の東側斜面の対策工事においては、工事中に伐採したとしても、斜面樹木が復元されるよう、設計業務の中で検討することを要望する。	答弁不要。	設計業務の中で検討を行う。	未済	説明に同じ。
5	9	定例	本会議	都市安全部	道路政策課	池田議員	エスコートゾーンの設置について、先進市と意見交換し積極的に検討してもらいたい。	市民の安全・安心を守っていく観点からも、設置基準の策定など国の動向を注視するとともに、障害者団体の方の意見を聞きながら、財源の確保を含め検討していく。	答弁に同じ。	未済	答弁に同じ。
5	9	定例	文教生活常任委員会	健康福祉部	健康推進課	池田議員	健康づくり審議会として開催することになるため、開催の告知、議事録を公表し、透明性を高めて推進することを要望する。	健康たからづか21は国の健康日本21の地方計画であり、市の総合計画の分野別計画である。策定における議論や政策形成過程の透明性をさらに確保するため、新たに宝塚市健康づくり審議会を設置して審議していたが、市ホームページで、開催の告知や議事録の公表を行っていく。	答弁に同じ。	済	

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
5	9	定例	本会議	子ども未来部	青少年課	田中美議員	長期休み期間中における地域児童育成会の昼食提供に係るアンケート調査の実施をすべきである。	昼食提供について近隣市でも実施している事例もあることから、子育て世代に選ばれるまちの取組としても検討する必要がある課題と考える。 しかし、本市で昼食の提供を行うには、様々な課題があり、地域児童育成会に通う児童及び保護者の中でどれほどのニーズがあるかについて把握することも重要であると考えます。 ニーズの把握については、その方法や時期も含めて、今後検討していく。	答弁に同じ。	未済	保護者ニーズの把握のためアンケートの対象者・収集方法について検討中。
5	9	定例	本会議	産業文化部	文化政策課	藤岡議員	文化芸術センターの管理運営については、有料展覧会入場者やパートナー会員数などの課題に加え、広報展開やアウトリーチ活動、地域連携なども十分にできていないと聞いている。 今後の運営について、市も指定管理者と共により取り組んでいただきたい。	有料展覧会については、幅広い世代が楽しめる企画を予定しており、入場者と会員数増を目指す。 アウトリーチ活動や地域連携は課題として認識。	「管理運営の基本方針」に立ち返り、市と指定管理者で内容の再共有を図っていく。 令和7年度からの次期指定管理者に対しても、基本方針に基づいた管理運営を行っていくよう連携を図る。	未済	説明に同じ。
5	9	定例	本会議	消防本部	総務課	おだ議員	救急車の購入費に寄付をいただいている事例について、車両に寄付者の希望する名前を付けるなどの特典を付けてはどうか。	現在まで本市においては実績はないが、他市での事例を研究していく。	以前から寄付者に対して、車両に寄付者の氏名等を掲示する希望の有無を確認しているので、今後も継続していく。	済	
5	9	定例	本会議	管理部	学事課	北山議員	これまでの学校統合における中山台地区教育環境適正化検討委員会の進め方において、関係者の中で市教育委員会に対しての不信感が生じる等、課題があったと思う。 学校統合の経過の整理は必要だが、小中一貫教育校に向けての具体的な基本方針を作成し、教育委員会としてしっかり進めてもらいたい。	答弁不要。	中山台地区教育環境適正化検討委員会の委員からは、しばらくの間は統合の影響を注視し、生じた課題に対して本委員会で検討したいとの意見をいただいていることから、その検証や課題整理を終えた段階で、小中一貫教育校の導入に向けた検討をしていく。	未済	中山台地区教育環境適正化検討委員会内で引き続き議論をしていく。 基本方針の作成についても進めていく。

令和5年(2023年)

9月 市議会要望等事項

令和年	月	定例臨時の別	議会の種別	担当部	担当課	議員名	要望事項	答弁(要点記述)	説明 ・課題、問題点 ・今後の方針	処理状況	処理状況説明欄
5	9	定例	本会議	上下水道局経営管理部	総務課	北山議員	水道料金改定にあたり、現在の物価高騰が続く中で市もしくは局で生活困窮者に対する支援策を講じてほしい。	答弁なし。	これまで国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して市民生活の負担軽減を支援するため、水道料金及び下水道使用料の減免を行ってきた。新たな支援策の実施については、このような交付金の活用が必要と考えており、今後も国の動向を注視する。	未済	交付金の創設などについて市とともに連携し国へ要望していく。
5	9	定例	本会議	上下水道局経営管理部	総務課	北山議員	都市経営会議で小林・亀井浄水場の撤去費に関する意見が出され議論されたと聞いているが、それが活かされず戦略が決定された。なぜそうなったのか検証し説明と公表してほしい。	答弁なし。	今後市とともに検証を行っていく。	未済	市全体の課題として協議していく。
5	9	定例	本会議	上下水道局施設部	浄水課水質検査室	大島淡議員	PFASに関して、市民に周知を図るため、広報たからづかに早急に掲載してほしい。上下水道局は紙面を毎月1ページ持っている。	広報たからづかに毎月掲載している無機フッ素の数値と混同しないように、局ホームページでのPFASの特設ページを案内するなど、検討していく。	広報たからづか12月号に局ホームページでのPFASの特設ページを案内する記事を掲載する予定。	未済	広報たからづか12月号の原案を作成し、広報課にゲラ案提出済。